

<h1>ネイチャー・ウォーク</h1>	平成 年 月号
	200 . . 発行
ECO SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会	(通巻第 号)

先月のネイチャーウォーク

マイゴハーン

～田島ヶ原・秋ヶ瀬公園散歩～

(JR 武蔵野線 西浦和駅～同駅)

寒暖の差が激しく、どんな服を着ていけばよいのか毎日悩む日々。でも、今回のネイチャーでは、みなさんの願いが通じたのか、見事な快晴で、絶好の歩き日和でした。

春のうららかなお天気の下、美しい自然を巡るウォークに出発です！



今回は、総勢 42 名もの方の参加がありました。荒川彩湖公園、桜草公園、秋ヶ瀬公園と3つの公園をまわります。



謎の木です

荒川彩湖公園で、黄色いヒトデのような葉っぱをつける謎の木を発見。スタッフはおろか、参加者のみんなも含めて、誰も、何の木なのか分かりません。

「この木何の木 気になる木～」と参加者とスタッフで合唱するほかありませんでした。

本当に何の木なんでしょうか？

荒川彩湖公園から桜草公園に向かう先ではカラタチの花が咲いていました。「綺麗だねえ」という声もあちこちで挙がっていましたが、枝には要注意。鋭くて太いトゲがついているのです。

綺麗な花にはトゲがつきものなのでしょうか？

いえいえ、桜草公園には、トゲのない美しい花が待っています。



カラタチの花



サクラソウ



絶滅危惧種のトダスゲ



白いサクラソウ

桜草公園には国の特別天然記念物に指定されている田島ヶ原サクラソウ自生地があります。

田島ヶ原の低湿地に栄養のある土が流れ込み、サクラソウなどの希少な植物の自生地となっています。

非常に珍しい白いサクラソウも開花しているとの情報に、みんなで白いサクラソウを探しました。

一株だけ咲いている白いサクラソウを見つけて、多くのみなさんから、歓声が挙がっていました。

サクラソウに目を奪われがちですが、それ以外にも貴重な植物がいっぱいあります。道ばたには、全国的に見て、絶滅の恐れが高いトダスゲが生えていたのです。

普通の何の変哲もない草かと思っていたら、なんと絶滅危惧種！みんなびっくりしたようで、踏んでしまわなかったかと心配する声があちこちで聞こえました。

この他に、ノウルシやセンニンソウなども見られました。ノウルシはさわるとかぶれる危険があるので要注意！でも、注意といわれるとさわりたいくなるのか、手袋をして触ろうとしていた方が何人か……。なお、ノウルシも希少種です。大切にしましょう。



桜草公園のあとは、秋ヶ瀬公園に向かいます。

秋ヶ瀬公園では、人が立ち入り禁止の野鳥園があります。珍しい野鳥もやってくる、鳥の楽園なのです。双眼鏡をもつ手にも自然と力が入ります。

残念ながら珍しい野鳥を見ることはできませんでしたが、シジュウカラの巣など、貴重な発見がありましたね。

お弁当休憩の場所は、秋ヶ瀬公園の西洋庭園。

西洋庭園やその周辺で、マイゴハ～ンを食べた後は、恒例の認定式です。今回は1名の方に認定証が授与されました。おめでとうございます！！



抜ける様な青空の春晴れの中、今回は、約 8.5 キロのコースを歩きました。お昼にはかき氷を食べたい気分になった方も少なくなかったかも？

少なくとも、厚着で来てしまった、私のぐたんとしては、かき氷屋の目印がものすごく魅力的に見えました。

みなさん、お疲れ様でした。

これからもネイチャーウォークをよろしくお願いします。

(文責：のぐたん)